

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	07	01	03	0405	みちさき案内推進事業	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-4	観光の振興			
	施策	3	移動しやすい観光地			
目的	花巻市を訪れる方々が、観光施設及び各施設までスムーズに移動できるよう標識等による案内を充実させることを目的とする。					
対象	観光客及び市内施設利用者					
意図	市内観光地及び各施設への移動の利便性を確保する。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
花巻市を訪れる観光客が移動しやすく、市民も案内がしやすい環境を整備することを目的とした「みちさき案内計画」を推進する。 平成28年度に開催が予定されている「岩手国体」までの環境整備を目指し、引き続き競技会場への案内及び観光施設等への案内サインについて整備を行う。						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	補助・助成	委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	サイン設置	基	計画	30	36	
			実績	-	24	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	サイン設置整備進捗率	%	目標	62.5	100.0	
			実績	31.3	100.0	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
道路事情や既存標識との兼ね合いから、当初計画していた基数の設置が非常に難しく、設置数は少なくなった。今後は、市内の案内標識・案内板をすべて把握し、年次計画の作成と併せ、撤去・変更・新設を進める。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	市内の公共施設までの経路を案内するものであることから、市において整備する必要がある。また、観光地として案内環境の充実を図ることは、観光立市の実現につながるものである。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	案内の充実によりスムーズな移動が可能となり、心理的・時間的な余裕を創出し、市内の回遊性の向上が期待できる。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	事業の進捗状況により、事業費が削減される可能性がある。
	<input type="radio"/> 事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	移動しやすい環境を整備することは、更なる交流人口の拡大が期待できるため、
	<input type="radio"/> 適正である	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
移動しやすい環境づくりは、観光客に対するおもてなしの向上につながることから、今後も案内施設及び設置場所等について随時見直しを行いながら案内環境の充実を図る必要がある。課題としては、設置場所の確保が挙げられる。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 商工観光部 課名 観光課 担当係長 畠山 英俊 内線 290  
(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	07	01	03	0405	みちさき案内推進事業

単位：千円

	26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		5,879		5,879
財源内訳	国・県			
	地方債			
	その他			
	一般財源		5,879	5,879

事業期間	単年度繰返	〇	期間限定	[平成 25 年度 ~ 平成 27 年度]
------	-------	---	------	-----------------------

部重点施策における目標  
観光資源の充実と発信力を高め、交流人口の拡大と観光客満足度の向上を図る。

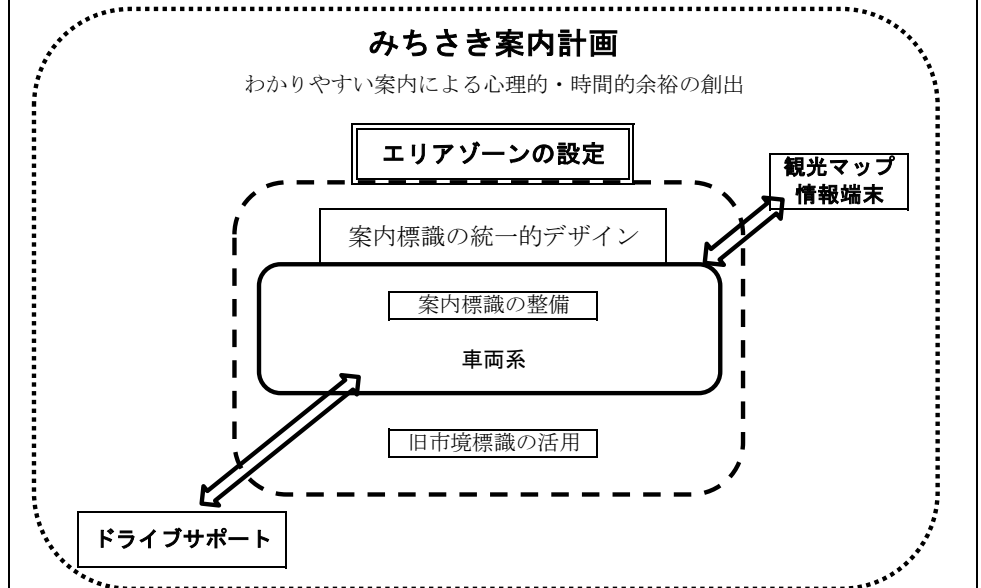
事業開始の背景・経緯  
既設の案内標識等の不足、及び案内の更なる充実に対する要望があった。

事業概要  
花巻市を訪れる観光客が移動しやすく、市民も案内がしやすい環境を整備することを目的とした「みちさき案内計画」を推進する。  
平成28年度に開催が予定されている「岩手国体」までの環境整備を目指し、引き続き競技会場への案内及び観光施設等への案内サインについて整備を行う。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

事業完了  
今後は、市内の案内標識・案内板をすべて把握し、年次計画の作成と併せ、撤去・変更・新設を行う

《事業手法の詳細》



■案内標識整備年次

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
設置箇所	30	デザイン見直	24	54
案内板枚数	75		61	136
(賢治)	5		5	10
(温泉郷)	15		4	19
(スポーツ)	43		27	70
(観光施設)	12		24	36
(公共施設)	—		1	1
事業費	8,261		5,879	14,140